



日	曜	行事予定
1	水	衣替え なかよし友達集会 令和8年度書類配布
2	木	安全点検 避難訓練
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	身体計測 (3・4・5歳児)
7	火	身体計測 (0・1・2歳児)
8	水	土庫小学校との交流 (5歳児)
9	木	運動会予行練習
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	令和8年度新入園申し込み開始 (～20日)
15	水	運動会予行練習
16	木	
17	金	運動会写真撮影 園庭開放
18	土	
19	日	
20	月	キッズイングリッシュ
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	園医巡回
25	土	運動会※雨天順延
26	日	予備日
27	月	教育認定児振替休日
28	火	視力検査 (4歳児) 誕生会
29	水	弥勒寺平和の鐘撞き (5歳児)
30	木	園外保育 (0～3歳児) 土庫小学校との交流 (5歳児)
31	金	

11月の行事予定

8日 (月) キッズサッカー

14日 (金) 秋季健康診断 (4・5歳児)

18日 (火) 保育参観

詳細は後日お知らせいたします。

28日 (金) 秋季健康診断 (0～3歳児)

18日 (火) ～28日 (金) 個人懇談

※5歳児は全員、他の年齢は希望者となります。



本園の教育目標

「心がおどる・かんじる・つながる」
くめざす子ども像>

- ◎心身ともにすこやかな子
- ◎元気でいきいきした子
- ◎よく考え、やりぬこうとする子
- ◎思いやりのある子

令和8年度 園児募集

令和8年度の入園募集要項を配布します。すでに入園されているお子様も令和8年度の入園申し込みの申請が必要です。

※受付期間…10月14日 (火) ～20日 (月)

期間外の受付はできません。よろしくお願いいたします。



澄み切った青空が広がり、過ごしやすい秋の季節となりました。今年の夏は気温が高い日が多かったですが、朝夕の心地よい風や空の色、雲の様子から秋を感じ取れるようにもなりました。園児達は、さわやかな秋風や虫の鳴き声に季節の変化を感じながら、友達や保育教諭と一緒に戸外遊びや虫探しを存分に楽しんでいます。また、運動会に向けて、かけっこや遊戯、競技などにも元気いっぱい取り組んでいますよ！

朝夕はとても涼しくなりましたが、日中はまだまだ汗ばむ日も多いため、十分に水分補給をし休息をとりながら、園児達と一緒に元気いっぴいに過ごしたいと思っています。

衣替えについて

10月1日より衣替えになり、スモック着用となりますが、まだまだ暑い日もありますので、しばらくは移行期間とします。

お子様の体調やその日の気温に合わせて調節してあげてください。

ある日のできごと…

先日、3歳児が「空き地に散歩に行く」というので一緒に私も連れて行ってもらおうと戸外で待っていると、園児たちは何やら「アイテム」を持って部屋から出てきました。(えっ??なにや??)頭に浮かぶと同時ぐらいに園児から聞こえる声。「これでつかまえるねん」「スコップみてー!」「でんきつくった」「つかまえたら入れるやつ」「ニンジンやで」前の友達を押し分け、次々「アイテム」を見せてくれる園児たち。空き箱や素材で作られたそれらは、どれ一つ同じものではなく、説明する一人一人の声が弾み目がキラキラしています。最後に「カマキリ捕まえられるかな?モグラに会えるかな?」と聞こえてきた担任教諭の言葉。へえ!そうなの!それでこのアイテムか!!正直ニンジン、だけは、疑問が残っていたのですが、その答えもこれからの散歩で分かるかな?既製の虫取り網を持っていた自分がなんだか恥ずかしくなり、そっと戻して、園児と同じくらい心躍らせ出発しました。到着後、いよいよ生き物探し!!みんなお揃いのこれまた手作りのカメラで忙しく飛び回るトンボをレンズを覗いて「カシャカシャ」、ラップ芯と箱で作られた網でトンボを追いかけ草むらではカマキリを探し、箱とトレイで作られたスコップでは土を掘りモグラを探しています。枯草が盛られているところには「でんき(懐中電灯)」を照らして中を確認、なんと、その上に先ほどの「ニンジン」が置かれているではないですか!「モグラが食べるから」そうか、モグラをおびき寄せる為につくったのか…。作ったもの一つ一つにしっかりと意味が込められていて、それはそれはよく遊びました。

この日の少し前、園庭の砂場で砂を掘りながら「先生、モグラ探してるねん、いてないねん…」と色々なところを一生懸命掘り探す園児の姿が。一方では、絵本棚にあったカマキリの図鑑に魅了され、「カマキリ見つけたいねん」と自ら保育教諭に訴えてきた園児の姿も。この姿がきっかけとなり、担任教諭同士が話し合い。もぐらに関しては園児たちの知識が少ないこともあり、見つけたい!と言っていた園児に絵を描いてもらいそこから作戦会議。「探すためにどうしたらいいのかなあ」の問いかけが、素晴らしい「アイテム」につながったのでした。結局この散歩ではカマキリにもモグラにも出会えなかった、でも帰り道に園児たちの「楽しかった～!!」の心からの言葉に満足した気持ちを感じました。現実的にモグラとの遭遇は難しいかもしれない、カマキリも時期や場の設定が必要…でも、今はなくても“いつか見つけられるかもしれない”という期待から、園児たちの「次どうしてこう」がうまれ、また違うアイテムをつくったり、友達と言葉で伝えあったり、園庭探検の姿に繋がっています。園児たちの思いを大切に、今後の姿も楽しみに見守っていききたいと思います。